

平成 29 年度 建設業参入支援事業 第 2 回人材育成事業 第 3 回集合研修の開催

平成 29 年度 (一社)三重県建設業協会 実施事業

開催日時：平成 29 年 11 月 30 日 (木)

開催場所：ポリテクセンター三重
四日市市西日野 4691

参加者：10 名

主催者：(一社)三重県建設業協会

事業内容：

(一社)三重県建設業協会では、建設業への若年技能労働者の入職・定着への取組を促進するため、三重県との受託契約による厚生労働省所管の「地域創生人材育成事業」を活用した「建設業参入支援事業」を実施しています。

この事業は、建設業に新たに就業された方を対象に、企業内研修（OJT）や企業外研修（OFF-JT）を実施し、建設業についての理解の増進をはかり、建設業界で長く仕事を続けていただく事が目標です。

第 3 回目の集合研修（OFF-JT）は 11 月 30 日にポリテクセンター三重にて実技研修（大工手工具の取扱い法）を実施し、体調を崩した 1 名を除き 10 名が参加しました。

講師はポリテクセンター三重の専任講師 木村哲朗氏と奥村耕平氏にお願いしました。

今回の実技研修に使用した大工手工具は矩（さしがね）、鋸（のこぎり）、鑿（のみ）、鉋（かんな）です。そのほか、昨日丸のこを使い、材木を加工して作品を作る作業に組みました。

大工手工具を実際に使うことは初めてのようで、講師から使い方などの説明を受けた後実際に作業に取り掛かりました。初めはずいぶん手こずっていましたが、だんだん形が出来上がってくると時間を忘れて熱心に作業に打ち込んでいました。

刃物を使う実習でしたが、先に実施した「安全衛生教育」を意識し、けがすることなく終了することができました

